

市民生活部 環境課

環境課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	4	衛生費	1	保健衛生費	3	環境衛生費
事務事業名	1012001	地球温暖化対策推進事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
3,673,000	2,887,670	0	785,330	78.6%		

○ 地球温暖化の防止及びエネルギー自給率の向上に資するため、市内の住宅に太陽光発電システム、太陽熱利用システム、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム若しくは定置型リチウムイオン蓄電池システムを設置する方又は燃料電池自動車を購入した方を対象に、その費用の一部を補助(市単独)しました。

補助金額 太陽光発電システム 50,000円 太陽熱利用システム 40,000円
 家庭用燃料電池コージェネレーションシステム 50,000円
 定置型リチウムイオン蓄電池システム 50,000円
 燃料電池自動車 300,000円

申請件数 太陽光発電システム 30件 太陽熱利用システム 1件
 家庭用燃料電池コージェネレーションシステム 1件
 定置型リチウムイオン蓄電池システム 21件

補助額 太陽光発電システム 1,500,000円 太陽熱利用システム 40,000円
 家庭用燃料電池コージェネレーションシステム 50,000円
 定置型リチウムイオン蓄電池システム 1,010,000円
 合計 2,600,000円

○ ゴーヤ苗の配布等を行った結果、第6回日高市緑のカーテンコンテストでは、81点の応募がありました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
住宅用省エネルギーシステム補助件数	70件	70件	61件	53件		
緑のカーテンコンテスト応募者数	23点	56点	59点	81点		

事務事業名	4171001	生活環境衛生事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
977,000	834,354	0	142,646	85.4%	

○ 日高市環境審議会の開催
 日高市環境審議会を1回開催し、平成30年度環境課の事業、日高市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(案)、日高市災害廃棄物処理基本計画(案)について報告しました。

○ 日高市環境基本条例に基づき、市の良好な生活環境を保全・創造するため、平成27年度に日高市環境基本計画(後期)を策定しました。基本計画に掲げた施策を順次実施していきます。
 ※環境基本計画期間：平成23年度から令和2年度までの10年間

○ 市民へ蜂駆除防護服の貸出しを行いました。

	4~5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12~3月	合計
貸出件数	0件	6件	11件	16件	10件	2件	2件	0件	47件

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
審議会開催回数	3回	1回	2回	1回		
蜂駆除防護服貸出件数	48件	55件	56件	47件		

環境課	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	4 衛生費	1 保健衛生費	3 環境衛生費	P100
事務事業名	4171002	公害対策事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
1,424,000	980,520	0	443,480	68.9%

○ 大気中の浮遊粉じんのうち、落下したものの総量（降下ばいじん量）をデポジットゲージを用いて調査するなど、大気汚染状況の把握及び監視しました。また、騒音、振動等の苦情に対応しました。

〔降下ばいじん分析調査の概要〕

測定方法 デポジットゲージ法
 分析項目及び測定回数 溶解性物質、不溶解性物質、ペーハー、液量、総ばいじん量：年6回
 溶解性酸化カルシウム、不溶解性酸化カルシウム：年2回
 採取及び分析方法 酸性雨等調査マニュアルによる方法
 測定器設置場所 市内5か所
 （大字原宿地内2か所、大字田波目地内、大字南平沢地内、大字梅原地内）

- 飯能寄居線の3.6kmの自動車交通騒音測定面的評価を行いました。
- 空間放射線量率について、市役所敷地（東側駐車場）で月1回の測定を行い、市ホームページにおいて公表しました。
- 高麗川南公民館に設置している埼玉県一般環境大気測定局において、PM2.5（微小粒子状物質）を測定し、情報提供しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
公害苦情処理件数	145件	120件	126件	124件		

事務事業名	4171004	狂犬病予防対策事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
251,000	242,528	0	8,472	96.6%

○ 狂犬病予防法に基づく犬の登録及び予防注射を受けた飼主に対し、鑑札及び注射済票の交付を行うとともに、狂犬病の発生に備え狂犬病予防集合注射を実施しました。

狂犬病予防集合注射を市内17か所で実施

〔実施期間〕

- ・ 4月11日（水）から4月14日（土）及び4月29日（日）の5日間

〔実施場所〕

- ・ 横手台自治会館、中の田公園、横手区公会堂、久保区公会堂、高麗公民館、平沢上組区公会堂、鹿山児童公園、高麗川南公民館、楡木公会堂、JAいるま野高萩南直売所、高萩第三区公会堂、日高団地ちびっこ広場、高萩北公民館、武蔵台公民館、高萩公民館、高麗川公民館、市役所駐車場

〔実施頭数〕

- ・ 1,110頭

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
犬登録頭数	3,706頭	3,638頭	3,513頭	3,278頭		
新規犬登録頭数	193頭	220頭	191頭	226頭		
狂犬病予防注射頭数	2,707頭	2,689頭	2,606頭	2,591頭		
狂犬病予防集合注射実施頭数	1,259頭	1,224頭	1,196頭	1,110頭		

環境課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	4	衛生費	1	保健衛生費	3	環境衛生費
事務事業名	6232002	広域飯能斎場組合事務				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
21,604,000	21,603,403	0	597	99.9%		

○ 飯能市、狭山市及び日高市で構成する広域飯能斎場組合の運営に要する負担金を支出しました。

広域飯能斎場組合 飯能市大字飯能948番地 3

構成市	人口(人)	世帯数(世帯)
日高市	55,933	24,076
飯能市	79,650	34,987
狭山市	151,259	68,949
合計	286,842	128,012

(人口、世帯数は平成31年4月1日現在)

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
火葬件数(総数)	2,853件	2,888件	2,976件	2,789件		
火葬件数(日高市民利用分)	521件	481件	566件	511件		
葬祭場利用件数(総数)	271件	277件	280件	273件		
葬祭場利用件数(日高市民利用分)	59件	60件	64件	67件		

環境課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	4	衛生費	1	保健衛生費	4	清流対策費
事務事業名	1011001	清流保全対策事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
2,064,000	1,670,822	0	393,178	81.0%		

- 清流保全啓発ポスターの募集
環境教育の一環として、飯能市と連携して市内の小・中学生を対象にポスターを募集し、入賞作品を展示しました。
応募者数 小学生 694人 中学生 144人
展示施設等 日高市民まつり（平成30年11月10日、11日）
ひだかアリーナミニギャラリー（平成30年11月1日から11月15日まで）
- ウグイの放流
カワセミの保護や川への関心を高め、清流保全に対する意識の高揚を図るため、高麗小学校3年生・武蔵台小学校5年生が高麗川（祥雲橋下流・ドレミファ橋下流）にウグイを放流しました。
- 河川水質・水生生物分析調査
市内の河川を対象に水質調査を実施したところ、おおむね良好な調査結果でした。水質調査は、高麗川及び小畔川が3か所ずつ、宿谷川、下小畔川、第二小畔川及び南小畔川については1か所ずつ計10か所を2回（7月・1月）調査しました。水生生物分析調査は、高麗川2か所並びに宿谷川、小畔川及び南小畔川それぞれ1か所の計5か所を調査しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
清流保全ポスター応募者数	656人	731人	784人	838人		
河川の生物化学的酸素要求量（BOD）環境基準の達成率	100%	90%	90%	90%		

事務事業名	4171003	生活排水対策事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
52,605,000	47,792,092	0	4,812,908	90.9%		

- 既設の単独処理浄化槽又はくみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換に対して補助を行いました。
 - ・ 合併処理浄化槽

人槽	補助単価	補助基数	補助金額
5人槽	602,000円	17基	10,234,000円
7人槽	684,000円	15基	10,260,000円
(高度処理)5人槽	714,000円	5基	3,570,000円
(高度処理)7人槽	756,000円	10基	7,560,000円
 - ・ 撤去処分費

補助単価	補助基数	補助金額
90,000円	44基	3,960,000円
 - ・ 配管費

補助単価	補助基数	補助金額
200,000円	46基	9,200,000円
122,000円	1基	122,000円
- 小型合併処理浄化槽の維持管理に対して補助を行いました。（補助件数 536件）

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
全浄化槽登録基数	6,745基	6,623基	6,647基	6,630基		
合併処理浄化槽登録基数	4,432基	4,600基	4,724基	4,764基		
法定検査(7条)受検基数	79基	132基	140基	122基		
法定検査(11条)受検基数	886基	911基	1,090基	1,262基		
浄化槽管理者講習会の参加人数	17人	50人	37人	12人		

環境課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	4	衛生費	1	保健衛生費	5	自然保護費

事務事業名	1011002	緑の保全推進事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
10,008,000	8,056,220	0	1,951,780	80.5%	

- 「川ガキ・山ガキ自然塾」を開催し、市内の小学生24人が高麗郷古民家に宿泊しながら、川遊び、魚釣り、山登り、昆虫探しなどの自然体験を行いました。
- 緑の基金を活用し、日和田山の樹木の伐採・物見山登山道の整備などを行いました。また、森林保全を図るため、埼玉県里山・平地林再生事業補助金を活用し、日和田山において植栽、樹木の伐採、下草刈り、看板の設置などを行い、良好な自然環境が保たれました。
- 「ふるさとの森-日和田山」で市と市民の森-日和田山環境ボランティアとの共催による植樹会を行い、緑の基金への大口寄附者へ感謝状の贈呈とミツバツツジの記念植樹を行いました。
- 毎月第3土曜日は、市民の森-日和田山環境ボランティアによる下草刈り及び伐採等を行いました。また、埼玉県森林ボランティア育成事業補助金を活用し、チェーンソーなどを購入しました。
- 毎月第3日曜日に自然観察会を開催し、植物や野鳥など自然と触れ合うことができました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
環境ボランティア会員数	40人	40人	33人	31人		
植樹会参加人数	53人	57人	45人	60人		
自然観察会参加人数	113人	91人	88人	122人		
緑の基金寄附件数	11件	14件	10件	11件		
緑の基金寄附額	1,450,720円	1,639,176円	984,044円	1,004,538円		

事務事業名	1012002	鳥獣対策事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
1,365,000	1,112,071	0	252,929	81.5%	

- 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」に基づく、「埼玉県アライグマ防除実施計画」により、被害防除を行いました。
- 在来の野生動物の保護及び生態系の保全を目的に、箱わなによるアライグマの捕獲を実施しました。
- 生活環境及び農作物被害の回避を目的に依頼を受け、箱わなを設置し、捕獲したアライグマは150頭でした。
- 捕獲従事者がわなを設置し、捕獲したアライグマを市役所まで搬送した場合に報償金を支払う日高市アライグマ捕獲報償金交付制度を実施しました。その結果、54頭のアライグマが市役所まで搬送され市民と協働で捕獲することができました。
- アライグマの回収運搬処理業務を日高猟友会に委託し、職員の負担を軽減することができました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
アライグマ捕獲用わな購入台数	5台	5台	0台	5台		
アライグマ捕獲頭数	117頭	160頭	127頭	150頭		
鳥獣飼養登録件数	4件	4件	4件	1件		
鳥獣飼養新規登録件数	0件	0件	0件	0件		

環境課	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	4 衛生費	2 清掃費	1 清掃総務費	P102
事務事業名	4171005	環境美化推進事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
9,282,000	8,810,719	0	471,281	94.9%

- 毎年5月の最終日曜日を「ごみゼロの日」と定め、衛生的な地域づくりを進めるため、「ごみゼロの日・クリーン日高市民運動」として市民参加型の清掃活動を市内全域で実施しています。
- 平成30年度は、5月27日(日)に実施しました。(行政区及びボランティア団体等が参加)
- 不法投棄を未然に防止するため、職員や委託業者による監視活動を行うとともに、不法投棄防止看板を設置しました。
- 不法投棄物を放置することによる二次投棄及び生活環境の悪化を防ぐため、各種市民団体等と協働しながら、不法投棄物を早期に撤去し、適正に処分しました。
- 県西部環境管理事務所と連携し、廃棄物の不適正処分行為者に対して、指導等を行いました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
ごみゼロの日参加団体数	87団体	89団体	94団体	99団体		
ごみゼロの日参加者数	12,494人	12,488人	12,623人	12,731人		
ごみゼロの日収集ごみ量(可燃物)	9.8t	6.3t	11.7t	10.9t		
不法投棄物処分量(可燃物)	29.5t	27.9t	33.1t	34.1t		
不法投棄物処分量(テレビ)	28台	30台	21台	20台		
不法投棄物処分量(タイヤ)	2.4t	—	3.5t	—		

事務事業名	4172001	清掃総務事務		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
1,130,000	1,058,284	0	71,716	93.7%

- 清掃事業に係る総務的な業務を行いました。主な内容は次のとおりです。
 - ・ 環境課で雇用している臨時職員の賃金支払事務を行いました。
 - ・ 埼玉県清掃行政研究協議会視察研修会をはじめ、各種研修会及び再資源化事業者との情報交換会等に参加しました。
 - ・ 埼玉県清掃行政研究協議会は、県内の市町村及び一部事務組合の代表者並びに埼玉県など、84団体で組織されています。主に清掃行政や廃棄物の収集及び運搬の適正と能率向上に関する調査研究等を行いました。
 - ・ 日高市が福井県敦賀市の民間最終処分場へ排出した不燃ごみ及び焼却灰382トンについて、当該民間最終処分場が破綻し、適切な処分がなされなくなったため、福井県及び敦賀市が代わって除去等を執行しました。一般廃棄物の処理については、他者へ委託して行った場合でも、引き続き市が責任を有することから、代執行費用のうち、排出量の割合等に応じた負担を行いました。

対象期間 平成4年4月から9月まで
負担割合 福井県8割、残りを敦賀市1/3、排出団体2/3

環境課	一般会計				決算書頁																																										
	款		項																																												
	4	衛生費	2	清掃費		1	清掃総務費	P102																																							
事務事業名	4172002	ごみ減量化再資源化推進事業																																													
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率																																										
17,333,000	15,917,362	0	1,415,638	91.8%																																											
<p>○ 広報ひだかをはじめ、ごみ収集日程表の配布やホームページなどで、ごみの減量化、再資源化の啓発等を行うとともに、特に家庭系可燃ごみについて、公民館の料理教室や登録サークル活動の場に出向き、ごみの減量化について啓発活動を実施しました。</p> <p>○ 市集団資源回収奨励報償金交付要綱に基づき、家庭から排出される再生資源を回収する団体に対し、報償金を交付しました。 (古紙類・紙パック・繊維類10円/kg、金属類・びん類7円/kg)</p> <p>○ 市生ごみ処理容器等設置補助金交付要綱に基づき、家庭用生ごみ処理容器及び電気式生ごみ処理機の購入者に、補助金を交付しました。 ・補助金額 256,700円 設置基数 39基 (コンポスト27基・EM容器1基・電気式11基)</p> <p>○ ごみの減量化及び再資源化を図るため、各区の協力を得て家庭から出る剪定枝をチップ化し、再利用しました。 ・実施25区 回収量 約97t (チップ化し、市内公共施設の敷地内で活用)</p> <p>○ 市内のごみ集積所に環境課職員が訪問し、可燃ごみ減量に関する啓発活動を実施しました。(計104か所)</p> <p>【成果数値】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果数値</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民一人当たりの家庭系可燃ごみ年間排出量</td> <td>190.5kg/人</td> <td>189.0kg/人</td> <td>189.7kg/人</td> <td>190.0kg/人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>集団資源回収実施団体数</td> <td>74団体</td> <td>75団体</td> <td>77団体</td> <td>74団体</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>集団資源回収実施回数</td> <td>375回</td> <td>372回</td> <td>383回</td> <td>368回</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>資源回収量</td> <td>1,599t</td> <td>1,475t</td> <td>1,428t</td> <td>1,354t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償金交付額</td> <td>15,828,090円</td> <td>14,593,160円</td> <td>14,117,700円</td> <td>13,377,050円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	市民一人当たりの家庭系可燃ごみ年間排出量	190.5kg/人	189.0kg/人	189.7kg/人	190.0kg/人			集団資源回収実施団体数	74団体	75団体	77団体	74団体			集団資源回収実施回数	375回	372回	383回	368回			資源回収量	1,599t	1,475t	1,428t	1,354t			報償金交付額	15,828,090円	14,593,160円	14,117,700円	13,377,050円		
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																									
市民一人当たりの家庭系可燃ごみ年間排出量	190.5kg/人	189.0kg/人	189.7kg/人	190.0kg/人																																											
集団資源回収実施団体数	74団体	75団体	77団体	74団体																																											
集団資源回収実施回数	375回	372回	383回	368回																																											
資源回収量	1,599t	1,475t	1,428t	1,354t																																											
報償金交付額	15,828,090円	14,593,160円	14,117,700円	13,377,050円																																											

環境課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	4	衛生費	2	清掃費	2	塵芥処理費
事務事業名	4173001	塵芥処理事務				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
823,000	620,636	0	202,364	75.4%		

- 清掃センターの維持管理運営を行いました。
- 主な業務として、市内の集積所から収集された粗大・金属ごみや有害ごみ、また、市民が持ち込む粗大ごみの一時保管、粗選別などを行った後、契約している民間業者への引渡しを行いました。
- ・ 需用費
清掃センターの事務、業務に必要な資材の購入、電気料金、水道料金の支払い、修繕料等。
 - ・ 役務費及び委託料
清掃センターの電話料金、火災保険料、浄化槽法定検査及び保守点検手数料等。
 - ・ 公課費の支出
ばい煙発生施設（清掃センター旧焼却施設）を有していた市に代わり、公害健康被害に対する民事上の補償等を行う独立行政法人環境再生保全機構に対し、施設規模に応じた汚染負荷量賦課金を納付しました。

事務事業名	4173003	一般廃棄物収集運搬処理事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
824,643,000	812,173,071	0	12,469,929	98.5%	

- 各家庭などから排出された一般廃棄物（ごみ）を安定的かつ適正処理するための体制を確保し、その収集、運搬及び処理等を行いました。なお、家庭系廃棄物は6分別としており、「可燃ごみ」（週2回、月・木コース、火・金コース）、「ビン・カン」（月1回・7～9月は月2回）、「粗大・金属ごみ」（2か月に1回）「有害ごみ」（3か月に1回）、「ペットボトル」（月2回）「古紙・古布」（月1回、4・10月は月2回）の収集を行いました。

【成果数値】

一般廃棄物（ごみ等）収集運搬処理の概要

品 目		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
家庭系ごみ	可燃ごみ	10,888 t	10,745 t	10,717 t	10,690 t		
	ビン・カン	489 t	483 t	475 t	465 t		
	粗大・金属ごみ	352 t	344 t	388 t	413 t		
	有害ごみ	30 t	30 t	33 t	34 t		
	ペットボトル	134 t	132 t	130 t	124 t		
	古紙・古布	385 t	361 t	323 t	325 t		
	集団資源回収	1,599 t	1,475 t	1,428 t	1,354 t		
事業系ごみ	4,185 t	4,127 t	3,937 t	4,021 t			
不法投棄ごみ（※1）	32 t	28 t	33 t	34 t			
合 計	18,094 t	17,725 t	17,464 t	17,460 t			
へい獣処理（※2）	321体	305体	250体	265体			

（※1）不法投棄ごみについては、可燃ごみ及びタイヤの処理量を記載しています。

（※2）へい獣処理とは、飼主のいない犬や猫など、動物の死骸を処理するものです。

環境課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	4	衛生費	2	清掃費	2	塵芥処理費
事務事業名	4173004	一般廃棄物最終処分場維持管理事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
16,067,000	15,122,657	0	944,343	94.1%		

○ 一般廃棄物最終処分場に、資源化処理残渣の埋立てを行いました。また、一般廃棄物最終処分場の維持管理及びこれに伴う水質検査等を実施しました。

[一般廃棄物最終処分場の概要等]

所在地 日高市大字田波目441番地9
 埋立計画期間 平成4年度～令和3年度
 埋立面積 12,250㎡
 埋立容量 44,300㎥
 埋立状況 埋立量 45.9t
 (H30年度末) 埋立率 55.9%

[水質検査の主な概要]

○ 一般廃棄物最終処分場
 観測井4か所、浸出水、放流水
 (年12回実施)
 周辺地下水 市内11か所、市外7か所
 (市内年2回、市外年1回実施)
 ○ 旧埋立地(楡木地内)関係
 周辺地下水1か所(年2回実施)
 民間企業代替井戸(年1回実施)

- ・ 一般廃棄物最終処分場の管理運営について、地元報告会開催(年1回)
- ・ 処分場地元区及び隣接区への周辺対策費の交付
- ・ 田波目ふれあい広場の維持管理
 広場用地(土地借上)2,093㎡、地元田波目区へ管理委託
- ・ 一般廃棄物最終処分場の雨水調整池天地返し実施(隔年実施)

【成果数値】

一般廃棄物最終処分場の埋立状況

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
一般廃棄物最終処分場埋立量	52.0 t	49.3 t	44.4 t	45.9 t		
一般廃棄物最終処分場埋立率	54.9 %	55.3 %	55.5 %	55.9 %		

事務事業名	4173005	ごみ資源化処理施設周辺整備事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
10,000,000	8,718,840	0	1,281,160	87.2%	

○ 一般廃棄物の資源化処理の実施に伴い、当該施設の周辺環境の整備を図るため、地元周辺地区(芝ヶ谷戸区、久保区)との協議に基づき、芝ヶ谷戸区及び久保区内の道路側溝整備を進めています。

[道路側溝整備の概要]

平成30年度は、久保区内(幹線29号外)の設計委託と、市道B221号線の側溝整備工事を行いました。

【成果数値】

道路側溝整備(芝ヶ谷戸区及び久保区地内)の状況

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
側溝布設工事延長	106.2m	91.1m	139.8m	37.5m		
側溝布設工事総延長	1,668.0m	1,759.1m	1,898.9m	1,935.0m		

環境課	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	4 衛生費	2 清掃費	3 し尿処理費	P106
事務事業名	4174001	入間西部衛生組合事務		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
69,763,000	69,763,000	0	0	100.0%

○ 日高市及び入間市において、し尿や浄化槽汚泥の収集、運搬及び処理に関する事務を共同処理するため、入間西部衛生組合を設置しています。
この共同処理に係る経費については、入間西部衛生組合規約第14条の規定に基づき、管理費は日高市26%、入間市74%、し尿処理施設建設に要する経費は当該年度の前年の10月1日現在の人口の割合で負担することとなっています。

・入間西部衛生組合の概要

施設 日高市上鹿山792番地4 入間西部衛生組合清掃センター 敷地面積 13,144㎡
処理能力 80kℓ/日（し尿19kℓ/日、浄化槽汚泥61kℓ/日）

【成果数値】

入間西部衛生組合への負担金の額及び日高市の搬入実績

年 度	入間西部衛生組合への負担金			市の搬入実績（キロリットル）		
	負担金合計	管理費	施設費	搬入合計	し尿	浄化槽汚泥
平成27年度	58,659,000円	56,014,000円	2,645,000円	11,498.8kℓ	1,561.1kℓ	9,937.7kℓ
平成28年度	63,266,000円	57,746,000円	5,520,000円	11,565.0kℓ	1,261.7kℓ	10,303.3kℓ
平成29年度	55,451,000円	49,931,000円	5,520,000円	11,539.6kℓ	1,203.0kℓ	10,336.6kℓ
平成30年度	69,763,000円	46,458,000円	23,305,000円	11,618.1kℓ	1,148.4kℓ	10,469.7kℓ
令和元年度						
令和2年度						

事務事業名	4174002	し尿収集運搬手数料軽減事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
1,783,000	1,697,640	0	85,360	95.2%

○ し尿の収集、運搬手数料の住民負担軽減のため、日高市し尿収集、運搬手数料軽減措置調整交付金交付要綱の規定に基づき、し尿収集運搬許可業者に対し、交付金を交付しました。なお、当該交付金の額は1件当たり430円です。

【成果数値】

日高市し尿収集、運搬手数料軽減措置調整交付金の交付内訳

年 度	交付金交付件数	交付金交付金額	
		前年度比較	前年度比較
平成27年度	4,513 件	△ 382 件	1,940,590 円
平成28年度	4,264 件	△ 249 件	1,833,520 円
平成29年度	4,013 件	△ 251 件	1,739,350 円
平成30年度	3,948 件	△ 65 件	1,697,640 円
令和元年度			
令和2年度			

市民生活部
産業振興課

産業振興課	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	5 労働費	1 労働諸費	1 労働諸費	P106
事務事業名	6234010	労働相談事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
180,000	108,400	0	71,600	60.2%

- 社会保険労務士と業務委託契約し、労働相談を開設しました。労働者及び事業者に対し、労働問題に関する適切な助言、指導を行い、健全な労使関係が築かれることを目的としています。
- 相談機会を増やすため、随時相談が受けられるように対応しています。
- 事前予約制で、予約があるときのみ開設し、予算の軽減を図ることができました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
労働相談件数	9件	10件	14件	12件		

事務事業名	6234011	就労支援事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
360,000	360,000	0	0	100.0%

- 毎週火曜日9時30分～16時00分、内職相談を開設し、子育て・介護等の理由により外に働けずに出られない内職希望者の相談を受け、あっせんを行いました。
- 内職事業所の求人受付・事業所訪問を実施し、求人を確保するとともに相談者の希望に応じたあっせんができるように努めました。
- 市内の新規事業所を訪問し、求人の聴き取りを行うとともに、市の内職相談をPRしました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
内職相談件数	165件	159件	116件	133件		
求職件数	108件	95件	77件	76件		
あっせん件数	32件	21件	12件	15件		
求職登録件数	38件	26件	13件	18件		
登録事業所数	38社	40社	39社	39社		

産業振興課		一般会計			
		款	項	目	決算書頁
		6 農林水産業費	1 農業費	2 農業総務費	P106
事務事業名	5222004	農業総務事務			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
1,521,000	1,469,405	0	51,595	96.6%	

- 市町村間の情報交換、職員研修のため、埼玉県農業農村振興対策協議会へ参加しました。
- 農業者への災害の備えである共済制度への支援として、埼玉県農業共済組合への負担金を支出しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
埼玉県農業農村振興対策協議会研修会参加回数	2回	1回	1回	1回		

産業振興課	一般会計					
	款		項	目	決算書頁	
	6	農林水産業費	1	農業費	3	農業振興費
事務事業名	5221002	遊休農地活用促進事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
656,000	644,183	0	11,817	98.2%		

- 個人、新規就農者及び農業参入を希望している企業等に対して利用調整を行い、農地の利用集積を図りました。
- 農地中間管理事業を活用し特定の地域において企業の農業参入を推進して、農地の利用集積を図りました。
- 人・農地プランに基づき、中心となる経営体として位置づけた農業者等へ農地の利用集積を図りました。
- 企業の農業参入を推進した区域内の市道について碎石を敷均する整備を行いました。（延長約1,000m）
- 遊休農地の有効活用の一つとして、合計3か所（面積約6,000㎡）の市民農園を運営しました。120人の市民が利用し、農業への理解と関心を高めました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
遊休農地解消件数	12件	11件	22件	22件		
遊休農地解消筆数	40筆	29筆	86筆	129筆		
遊休農地解消面積	3.2ha	3.5ha	9.9ha	14.9ha		
市民農園区画数	120区画	120区画	120区画	120区画		
市民農園利用者数	120人	120人	120人	120人		

事務事業名	5222005	特産品創出事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
5,151,000	5,087,095	0	63,905	98.8%	

- 特産品に携わる市内農業団体の各種事業に対して補助金を交付し、その育成・研究を支援しました。
 - ・日高市ブルーベリー研究会補助金 12年目
ブルーベリーの品質・加工・販売の研究を行い、ジャムなどの加工品を市民まつり等で販売しました。
広報ひだかや記者クラブへのPR等で市の特産品としての確立を支援しました。
ブルーベリーを使ったレシピ集を作成し、販売促進を支援しました。
 - ・日高市ぼろたん研究会補助金 12年目
栗の品質・加工・販売の研究を行うとともに、広報ひだかや記者クラブへのPR等で市の特産品としての確立を支援しました。また、黒斑果の原因についての研究を推進しました。
 - ・日高市栗施策推進委員会補助金 3年目
第3回ひだか栗フェスティバルを実施し、市内外へ向けて特産品のPRと市の知名度向上を図りました。女子栄養大学と連携し、栗に関する小冊子を作成しました。
 - ・茶・地域特産物振興総合対策事業（茶小規模条件整備事業）費補助金
収穫作業の効率化を図るため、新たな刈刃の導入における支援を行いました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
補助団体数	3団体	3団体	3団体	4団体		
補助金額	1,060,000円	710,000円	3,453,546円	3,600,000円		

産業振興課	一般会計					
	款		項	目	決算書頁	
	6	農林水産業費	1	農業費	3	農業振興費
事務事業名	5222006	担い手農家育成事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
141,000	57,219	0	83,781	40.6%		

- 認定農業者の認定（更新6件、新規3件）を行いました。
- 認定農業者への研修、農業制度資金及び税関係等の情報提供を行いました。
- 農業者の資本整備の高度化を図り、農業経営の近代化に資するため、利子補給を行いました。
農業近代化資金利子補給 借入件数9件
- 効率的かつ安定的な農業経営を営むことができる農業従事者を担い手として位置付け、農用地の利用集積を図りました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
農業近代化資金利子補給件数	13件	14件	10件	9件		
農業近代化資金利子補給額	153,017円	131,997円	87,440円	57,219円		
基盤強化利子助成件数	1件	1件	1件	—		
基盤強化利子助成額	65,960円	62,672円	7,215円	—		
認定農業者数	64人	75人	79人	82人		
家族経営協定締結数	27件	28件	30件	30件		
農用地利用集積面積	3.2ha	3.5ha	9.9ha	14.9ha		

事務事業名 5222007 農業後継者対策事業

予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
2,062,000	2,062,000	0	0	100.0%	

- 農業啓発体験事業（学校農園事業）
市内全小中学校に農園を設け、児童、生徒が野菜等の作付け及び収穫体験を行っており、それに対する活動費補助を行いました。
- 体験農場事業
 - ・ 遊休農地対策の一環として、農業参入した企業と合同で巾着田地内の水田で「親子稲作体験（田植え、稲刈り）」を開催しました。
 - ・ 農業参入している企業と合同で「親子さつまいも収穫体験」を2回実施しました。
 - ・ 身近な牛乳への知識や酪農家への理解を深めるため「親子酪農体験」を1回実施しました。
 - ・ 日高の特産品である栗を収穫する「親子栗拾い体験」を1回実施しました。
 - ・ 地域に伝わる昔からの食文化の普及を図るため、「まんじゅう作り体験」を2回実施しました。
 - ・ 特産品のうどをPRするため「うどむろ体験」を1回実施しました。
- みどりの学校ファーム
みどりの学校ファーム実施校に対し、資材、種苗等の提供を行いました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
農業体験開催回数	16回	11回	9回	9回		
農業体験参加者数	386人	385人	283人	250人		
農業後継者婚活イベント開催回数	—	2回	—	—		
農業後継者婚活イベント参加者数	—	66人	—	—		
学校農園実施校数	12校	12校	12校	12校		
みどりの学校ファーム推進校数	12校	12校	12校	12校		
農業後継者対策協議会補助金額	572,000円	1,172,000円	572,000円	562,000円		

産業振興課	一般会計					
	款		項	目	決算書頁	
	6	農林水産業費	1	農業費	3	農業振興費
事務事業名	5222008	農業振興地域整備計画事務				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
1,650,000	1,494,008	0	155,992	90.5%		

- 農業振興地域整備計画の変更（5月・11月）について、関係法令等や運用方針に基づき適切な変更を行いました。
- 農業振興地域整備計画書の農用地利用計画に基づき、農業生産の基盤となる農用地の適切な保全に努め、農業の振興に寄与しました。
- 農業振興地域整備計画書の見直しに向けた農地に関する意向調査を実施し、農地所有者及び農業経営者の意向を把握しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
除外件数	17件	18件	19件	26件		
除外面積	1.3ha	2.8ha	2.7ha	2.5ha		
編入件数	0件	2件	2件	0件		
編入面積	0ha	0ha	0ha	0ha		
農用地面積	920.3ha	917.5ha	914.8ha	912.3ha		

事務事業名	5222009	農村集落施設維持管理事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
2,761,000	2,584,242	0	176,758	93.6%	

- 農村研修センターは、地域農業の拠点、農業団体の研修の場として利用されています。特に高麗農村研修センターは、農産物加工施設を備えており、地域の女性農業者団体を中心に味噌作りなどが行われています。また、各種サークルの活動も行われており、地域のコミュニティの場としても利用されています。
- 農村広場は、大谷沢区に管理を委託していますが、地元農業者の利用のほかに地区外の利用者も多い状況です。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
高麗農村研修センター利用件数	42件	50件	36件	37件		
高麗農村研修センター使用料	6,600円	9,900円	20,400円	15,600円		
高萩南農村研修センター利用件数	99件	129件	81件	78件		
高萩南農村研修センター使用料	15,600円	25,100円	14,150円	16,100円		

産業振興課	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	6 農林水産業費	1 農業費	3 農業振興費	P108
事務事業名	5222010	有害鳥獣駆除対策事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
1,099,000	733,095	0	365,905	66.7%

- 近年、有害鳥獣（イノシシ・ニホンジカ・アライグマ・ハクビシン）による農作物の被害が発生しています。全体的に個体数が急増しており、その対策として、箱わなを設置して被害の軽減を図りました。
- 鳥獣による被害を減らすため、被害防止策を設置した者に対し、野生動物被害防止柵設置補助金を交付しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
猟友会駆除実施日数	18日	18日	10日	13日		
大型箱わな設置か所数	11か所	11か所	11か所	11か所		
捕獲頭数	153頭	233頭	186頭	209頭		
有害鳥獣被害防止対策研修会開催回数	0回	0回	1回	0回		
野生動物被害防止柵設置補助金件数	—	—	10件	11件		

事務事業名	5222012	農業者経営安定対策事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
1,902,000	1,796,253	0	105,747	94.4%

- 農業経営の安定化と生産力の確保のため、経営所得安定対策制度を活用して農業者を支援しました。
- 平成29年度をもって米の直接支払交付金と各個人への目標制度も廃止されました。
平成30年度経営所得安定対策申請者数 個人1人 法人1社
内訳 ・水田活用の直接支払交付金 2件
- 米の需給の不均衡を解消するとともに、農家の経営を安定化させるため、経営所得安定対策制度を活用し、当市に配分された米の生産数量（面積）目標〔＝米の生産調整〕の達成に向けて取り組みました。
- 認定農業者、認定新規就農者など地域の中心となる経営体へ農地集積を行うことや新たな担い手の育成などを推進するため、旭ヶ丘地区の一部について、人・農地プランを策定しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
申請件数	28件	25件	25件	2件		
市への目標面積 (a)	49.6ha	48.7ha	47.6ha	47.6ha		
農家への配分面積	47.4ha	45.0ha	40.3ha	—		
作付実施面積 (b)	40.6ha	33.3ha	33.9ha	33.4ha		
達成率 (b/a)	81.85%	68.38%	71.22%	70.17%		

産業振興課		一般会計					
		款		項		目	決算書頁
		6	農林水産業費	1	農業費	4	畜産業費
事務事業名	5222013	家畜防疫事務					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
315,000	235,000	0	80,000	74.6%			
<p>○ 畜産団体に対し、家畜伝染病予防のための消毒剤及び公害対策として脱臭剤、消臭剤の購入に補助金を交付し、防疫体制と環境整備を推進しました。</p> <p>○ 年に1回の家畜衛生巡視を実施しました。</p> <p>○ 家畜防疫に関する研修会を実施しました。</p>							
【成果数値】							
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
ワクチン接種補助件数	0件	1件	1件	0件			
脱臭剤・消臭剤補助件数	12件	12件	9件	7件			
補助金団体数	1団体	1団体	1団体	1団体			
補助金額	260,000円	240,000円	180,000円	140,000円			

産業振興課		一般会計					
		款		項		目	決算書頁
		6	農林水産業費	1	農業費	5	農地費
事務事業名	5222011	土地改良事務					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
6,584,000	6,429,008	0	154,992	97.6%			
<p>○ 各協議会への負担金及び農業用施設の借地料を支出しました。</p> <p>○ 昭和63年に締結した、入間第二用水土地改良区水路改修工事負担金協定により、工事費を負担しました。</p>							

産業振興課		一般会計				
		款	項	目	決算書頁	
		6 農林水産業費	2 林業費	1 林業総務費	P110	
事務事業名	5223001	緑の募金管理運用事務				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
1,211,000	1,210,016	0	984	99.9%		
<p>○ 緑の募金運動は、学校募金・職場募金等に加え、平成22年度からは区長会の協力により家庭単位での募金も実施しています。</p> <p>○ 平成30年度は、73区の協力を得ることができました。</p>						
【成果数値】						
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
緑の募金募金実施区数	74区	76区	76区	73区		
緑の募金募金額	2,489,411円	2,515,723円	2,389,819円	2,312,591円		

産業振興課		一般会計				
		款	項	目	決算書頁	
		6 農林水産業費	2 林業費	2 林業振興費	P110	
事務事業名	5223002	林業振興事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
686,000	610,442	0	75,558	89.0%		
<p>○ 林業の振興を図るために設立された県治山協会、県山村・林業振興協議会各団体への負担金を支出しました。</p> <p>○ 県、西川地域林業対策協議会と連携して、間伐事業を進めるため関係者と情報交換を行いました。</p> <p>○ 林道炭釜線、林道関の入線及び林道山根線の修繕を実施しました。</p>						
【成果数値】						
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
森林面積	1,191ha	1,191ha	1,128ha	1,128ha		

産業振興課	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	7 商工費	1 商工費	1 商工総務費	P110
事務事業名	5201001	中小企業事業資金融資事務		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
5,016,000	5,014,664	0	1,336	99.9%

- 日高市小口金融あっせん制度
 - ・ 市内中小企業者の事業振興を図るため、必要な資金の融資のあっせんを行い、期限内に完済したのものに対して利子補給するものです。
 - ・ 平成30年度は新規融資がありませんでした。
- セーフティネット保証制度
 - ・ 中小企業庁による制度で経済情勢により経営が悪化した中小企業者に対する融資の認定事務を行いました。市が認定することで、一般の保証枠とは別枠の保証を受けることができ、中小企業の資金調達の一助となりました。
 - ・ 対象事業の減少等により認定件数が減少しています。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
融資件数	3件	3件	0件	0件		
融資額	1,150万円	300万円	0円	0円		
利子補給件数	0件	0件	0件	2件		
利子補給額	0円	0円	0円	14,664円		
セーフティネット認定件数	12件	3件	1件	1件		
東日本大震災復興緊急保証制度認定件数	0件	0件	—	—		

事務事業名	5201002	創業支援事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
500,000	500,000	0	0	100.0%

- 日高市商工会へ創業支援活動交付金を交付し、日高市内での創業希望者に対して『創業塾』を開催しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
創業塾参加者数	—	—	—	26人		
創業支援証明申請者	—	—	1人	2人		

産業振興課		一般会計					
		款		項		目	決算書頁
		7	商工費	1	商工費	1	商工総務費
事務事業名	5202001	商工振興活動団体支援事務					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
10,500,000	10,500,000	0	0	100.0%			
<p>○ 補助金交付</p> <ul style="list-style-type: none"> 商工業発展のため、地域産業の指導団体である市商工会に対し、10,500,000円の補助金を交付しました。 <p>○ 商工会の事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 商工業振興のため、経営指導員による巡回指導や、専門指導員による商店・工場の診断などを行う経営改善普及事業、総合的な地域振興を図るための各種事業を共催、後援、協賛しました。 <p>○ 市との主な共催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 巾着田曼珠沙華まつり 飯能・日高鍋まつり 日高市民まつり 							
【成果数値】							
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
巾着田曼珠沙華まつり（出店舗数）	28店	30店	28店	28店			
巾着田曼珠沙華まつり（来場者数）	276,495人	212,869人	261,567人	235,989人			
飯能・日高鍋まつり（出店舗数）	15店	15店	15店	15店			
飯能・日高鍋まつり（来場者数）	6,000人	7,000人	8,000人	8,500人			
日高市民まつり（出店舗数）	157店	166店	154店	138店			
日高市民まつり（来場者数）	45,000人	60,000人	60,000人	55,000人			

産業振興課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	7	商工費	1	商工費	2	観光費
事務事業名	5211001	高麗郷古民家等利活用事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
10,293,000	9,020,093	0	1,272,907	87.6%		

- 高麗郷古民家サポーターズクラブの協力により、歳時記に合わせた事業を行いました。
 - ・ 4月上旬から5月 こいのぼり掲揚及び武者人形展示
 - ・ 7月7日 七夕企画 七夕の夕べ（協力：高麗中学校吹奏楽部）
 - ・ 9月24日 十五夜飾りつけ
 - ・ 10月21日 公開5周年記念十三夜コンサート（協力：三宅太鼓・日和田民謡同好会）
 - ・ 12月21日 しめ縄づくり
 - ・ 12月25日 門松づくり
 - ・ 1月19日 親子餅つき体験
 - ・ 2月13日から3月6日 ひなまつり（協力：サークルもも、横手人形によるひな人形展示）
- 埼玉女子短期大学と連携し、古民家カフェを開催しました。（1月12日、13日）
- まちづくり基金を活用して、施設の維持管理を行いました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
イベント開催回数	16回	14回	9回	9回		
高麗郷古民家来場者数	35,923人	34,141人	33,181人	25,262人		
サポーターズクラブ会員数	23人	18人	18人	18人		
サポーターズクラブ活動回数	25回	26回	20回	25回		
施設専用利用貸出日数（延べ）	146日	155日	134日	136日		

事務事業名	5211002	観光活性化事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
4,056,000	3,413,168	0	642,832	84.2%		

- 従来の見物型観光から日高の地の利を生かした体験型観光へ移行し、通年観光による観光客の増加と産業の振興を図るため、各観光事業を展開しました。
- 体験型観光の軸となる散策コースを掲載した「ひだか探訪お散歩マップ」を作成し、観光客に配布しました。
- 高麗郡建郡1300年を契機にスタートした「にじのパレード」を渡来から未来へのテーマとともに、未来へ引き継ぐ事業として実施しました。
- 市内イベントにおいて、市民との協働によるステージイベントを開催しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
巾着田曼珠沙華公園入場者数	138,170人	102,602人	132,487人	125,249人		
巾着田曼珠沙華公園入場料	37,721,700円	27,895,980円	36,484,440円	34,615,020円		
菜の花まつり来場者数	8,000人	12,000人	7,000人	10,000人		

産業振興課	一般会計					
	款		項		目	決算書頁
	7	商工費	1	商工費	2	観光費
事務事業名	5211003	観光地美化事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
7,649,000	7,024,351	0	624,649	91.8%		

- 自然公園、自然歩道などの各施設の保守・管理、清掃などを実施しました。
- 奥武蔵自然歩道、ふるさと歩道、奥武蔵自然公園をきれいに保つため、美化清掃活動を市民団体へ委託しました。
- 市民やハイカー、バーベキュー客等に気持ちよく利用していただけるよう、市内の公衆便所を清潔に維持管理しました。
- 清掃業務は地元市民や区長など地域の住民、団体を中心に委託しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
美化清掃活動回数（奥武蔵自然歩道）	4回	4回	4回	4回		
美化清掃活動回数（ふるさと歩道）	9回	9回	9回	9回		
美化清掃活動回数（奥武蔵自然公園）	12回	12回	12回	12回		
公衆便所設置か所数	13か所	13か所	13か所	13か所		

事務事業名	5211004	市民釣り堀維持管理事業				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
302,000	230,928	0	71,072	76.5%		

- レクリエーションの場や憩いの場として提供できるよう、市民釣り堀の維持管理に努めました。
 - ・ 利用可能期間 4月1日から10月31日までの土・日曜日、祝日
 - ・ 利用可能時間 午前9時から午後5時まで

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市民釣り堀利用者数	400人	430人	483人	515人		

産業振興課	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	7 商工費	1 商工費	2 観光費	P112
事務事業名	5211005	マスコットキャラクター活用事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
315,000	202,145	0	112,855	64.2%

- 着ぐるみの貸出を行いました。
平成30年度：24回
貸出料：1,000円/日（1体）
- スタンプラリーを実施しました。
平成30年度（第28回日高市民まつり）：1,000人以上参加
- 観光PRやイベント実施に着ぐるみを登場させ、キャラクターをPRしました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
着ぐるみ貸出回数	13回	6回	10回	24回		
着ぐるみ貸付収入	25,000円	30,000円	16,000円	14,000円		

事務事業名	5211007	巾着田維持管理事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
59,731,000	58,392,023	0	1,338,977	97.8%

- 巾着田の四季の特色を楽しむイベントを開催し、観光客が多く訪れました。
- 曼珠沙華開花期間中に使用する進入路を整備しました。
- 天皇皇后両陛下が巾着田を訪問されたことを記念した記念碑を設置しました。
- 曼珠沙華群生地内の通路を整備しました。
- 曼珠沙華開花期間中に渋滞緩和のためのパーク&ライドに重点を置いたシャトルバスを運行しました。バスの移動中も楽しんでいただけるよう、埼玉女子短期大学の学生によるバスガイドも実施しました。
- 主な管理業務
 - ・巾着田の管理を巾着田管理事務所へ委託
 - ・下水道ポンプ設備保守委託
 - ・公衆便所管理（3か所）
 - ・災害時の復旧（ドレミファ橋、倒木等）
 - ・観光施設管理（あいあい橋、ドレミファ橋、水車小屋等）
 - ・市観光協会へ観光ガイドマップ作成委託

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
巾着田観光客数	560,000人	550,000人	600,000人	590,000人		
巾着田駐車場有料駐車台数（普通車）	52,034台	54,620台	61,065台	62,195台		
巾着田駐車場市民駐車カード利用台数	—	18,108台	24,732台	24,935台		
シャトルバス利用者数	7,451人	4,836人	5,907人	8,803人		
シャトルバス運行日数	5日	3日	2日	3日		

産業振興課	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	7 商工費	1 商工費	2 観光費	P112
事務事業名	5211008	遠足の聖地プロジェクト事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
6,154,000	5,757,091	0	396,909	93.6%

- 「遠足の聖地」としてPRし、市のイメージアップと観光誘客を図るための事業を実施しました。
- ・ 遠足の聖地のぼり、バナー、マグネットの活用
のぼり、バナーを市内各所へ掲出し、PRしました。
マグネットを市内の企業等の希望者に配布し、PRしました。
 - ・ 遠足の聖地記念スタンプの作成・設置
 - ・ 巾着田入り口看板の設置
巾着田入り口が一目でわかるような看板（モニュメント）を設置しました。

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
巾着田への遠足申込件数	145件	142件	145件	146件		
巾着田への遠足申込人数	15,055人	13,379人	14,862人	15,413人		

事務事業名	5212001	観光振興活動団体支援事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
600,000	600,000	0	0	100.0%

- 補助金交付
- ・ 観光事業の発展及び観光客誘致のため、観光協会の事業を補助しました。
- 観光協会 平成30年度事業内容
- ・ 巾着田菜の花まつり → 4月7日、8日
 - ・ 観光地（巾着田及びその周辺）の巡回指導 → 7月21日～8月12日、9月15日～9月30日
 - ・ 曼珠沙華まつりの開催（市商工会と共同開催） → 9月15日～9月30日
 - ・ 市民まつりにて観光PRコーナー（スタンプラリー協力）、行幸啓コーナー（記録映像放映）を設置
 - ・ 飯能市・日高市賑わい創出連携事業の推進 第5回飯能・日高鍋まつりの実施 → 2月17日
 - ・ 観光パンフレット（ひだか探訪お散歩マップ）作成

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
巾着田菜の花まつり来場者数	8,000人	12,000人	7,000人	10,000人		
金魚すくい大会参加者数	1,000人	1,000人	中止	—		
曼珠沙華まつり来場者数	276,495人	212,869人	261,567人	235,989人		
観光協会ホームページアクセス数	50,362件	53,008件	153,304件	153,796件		
日高まちかど観光案内所	12か所	12か所	12か所	13か所		
観光協会だより発行部数	3,000部	3,000部	3,000部	3,000部		

産業振興課		一般会計			
		款	項	目	決算書頁
		7 商工費	1 商工費	2 観光費	P112
事務事業名	5213001	日高市民まつり開催事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
6,000,000	6,000,000	0	0	100.0%	

- 補助金交付
 - ・日高市民まつり実行委員会に対して補助金を交付し、市民まつりを通じて市の産業や文化を紹介し、コミュニティの輪を広げました。
- まつり内容
 - ・テーマ 「市民がつくる 日高のまつり」
 - ・会期 平成30年11月10日～11日
 - ・会場 日高市文化体育館「ひだかアリーナ」及びその周辺
 - ・イベント 埼玉県警察音楽隊によるオープニングステージ、農産物品評会、くりっかー&くりっぴースタンプラリー、スポーツスタンプラリー、キャラクターショー、ミニSL、落語ほか
 - ・郷土芸能 獅子舞（高麗神社）、囃子（原宿地区）、御輿（日高団地地区）

【成果数値】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市民まつり来場者数	45,000人	60,000人	60,000人	55,000人		
市民まつり出店舗数	157店	166店	154店	138店		
市民まつり出演者数	40団体	49団体	50団体	48団体		
市民まつり市民参加者数	143人	265人	261人	294人		

産業振興課		一般会計					
		款		項		目	決算書頁
		7	商工費	1	商工費	3	消費者行政推進費
事務事業名	6234006	消費生活相談事業					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
3,798,000	2,738,026	0	1,059,974	72.1%			
<p>○ 消費生活相談員を委嘱し、週に4日消費生活相談を開設しました。消費生活に関する契約や商品の安全性についての苦情・問合せに対し、助言や情報提供を行い消費者の権利保護に努めました。また、契約トラブルの際は業者との交渉を行うなど、解決に努めました。</p> <p>○ 市民まつり、公民館事業等と連携し、消費者被害防止を題目とした落語の催しや講座を開催しました。</p> <p>○ 若年者から高齢者に対して、被害防止啓発パンフレットやグッズを配布し、注意喚起を行いました。</p>							
【成果数値】							
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
消費生活相談件数	235件	221件	266件	292件			

市民生活部 市民課

市民課		一般会計					
		款	項	目	決算書頁		
	2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費	P46
事務事業名	6234012	臨時運行許可事務					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
20,000	19,117	0	883	95.6%			
<p>○ 臨時運行許可とは、未登録自動車の新規検査・登録や車検切れ自動車の継続検査を受けるために運輸支局等まで運行する場合など、運行目的・期間・経路を特定したうえで、臨時運行番号標（いわゆる「仮ナンバー」赤い斜線の入ったナンバープレート）と許可証を貸し出して特例的に運行を許可するものです。</p> <p>○ 運行許可日数は最長で5日間となります。また、臨時運行番号標の返却期限は、臨時運行許可の有効期間満了後5日以内となります。</p> <p>○ 対象となる自動車は、普通自動車・小型自動車・軽自動車・大型特殊自動車・二輪の小型自動車（251cc以上）になります。また、自賠責保険証明書等の提示が必要となります。</p> <p>○ 手数料は、1台につき750円です。</p>							
【成果数値】							
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
仮ナンバー交付件数	737件	732件	752件	866件			
仮ナンバー交付手数料	552,750円	549,000円	564,000円	649,500円			

市民課		一般会計					
		款	項	目	決算書頁		
	2	総務費	1	総務管理費	8	支所及び出張所費	P60
事務事業名	6241037	出張所維持管理事業					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
2,370,000	2,153,310	0	216,690	90.9%			
<p>○ 出張所は、身近な市役所として、地域住民の方々とのコミュニケーションを大切にし、地域の架け橋としての役割を担っています。 地域の活動や地域住民の方々の意見などの情報をキャッチし、市役所に伝える役割を担っています。</p> <p>○ 地域住民の方々の市民サービスの向上に欠かすことのできない役割を担う出張所の主な業務として、戸籍、住民基本台帳に関する事務、市税等の収納事務等を行いました。</p> <p>○ 出張所敷地に花壇を設置したり、周辺を清掃するなどして美化活動を実施しました。</p>							
【成果数値】							
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
納税等取扱枚数	9,248枚	8,907枚	8,609枚	8,245枚			
他課の申請書受理枚数	12,195枚	11,577枚	12,202枚	13,696枚			
※市民課窓口での取扱事務を除く。							

市民課	一般会計					
	款		項	目	決算書頁	
	2	総務費	3	戸籍住民基本台帳費	1	戸籍住民基本台帳費
事務事業名	6234002	住民基本台帳事務				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
28,226,000	21,123,209	5,646,000	1,456,791	74.8%	93.5%	

※平成29年度からの繰越明許費(9623402 住民基本台帳事務)を含んでいます。

- 住民基本台帳は、住民の方々の氏名、生年月日、性別、住所などが記載された住民票を編成したもので、住民の方々の居住関係を公証するとともに、選挙人名簿の登録や学齢簿の作成など、市の事務処理の基礎となるものです。
- 住民基本台帳を整理し、住民に関する記録を適正に行うとともに、住民票に関する証明、戸籍の附票処理、印鑑登録事務、住基ネット事業及び公的個人認証サービス事業等の業務を行いました。
- マイナンバーの通知カードの再交付、マイナンバーカード(個人番号カード)の交付等の業務を行いました。
- 国が進める取組として、希望する者に係るマイナンバーカード等への旧姓の併記等を可能とするため、実施に向けた準備のための住民記録システムの改修を行いました。

【令和元年度への繰越明許費】

- ・ 通知カード・個人番号カード関連事務交付金(繰越額 5,646,000円)

【成果数値】 ※出張所を含む。

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
住民基本台帳人口(年度末)	56,852人	56,497人	56,224人	55,933人		
住民基本台帳世帯数(年度末)	23,448世帯	23,615世帯	23,903世帯	24,076世帯		
行政証明関係取扱件数	21,494件	20,364件	20,669件	19,765件		
行政証明関係手数料	4,476,700円	4,234,200円	4,305,800円	4,124,100円		
住民基本台帳関係取扱件数	27,456件	27,440件	28,014件	27,160件		
住民基本台帳関係手数料	5,551,700円	5,624,100円	5,735,400円	5,564,300円		
電子証明取扱件数	81件	6件	9件	24件		
住民異動届出件数	4,697件	4,360件	4,666件	4,607件		

※平成24年度からの人口及び世帯数は、法改正に伴い外国人を含んでいます。

事務事業名	6234003	戸籍事務			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
7,894,000	7,889,274	0	4,726	99.9%	

- 全国統一の身分登録制度としての戸籍制度は明治5年に始まり、数回の改正を経て、昭和22年から現行の戸籍制度となっています。また、平成6年からは、電子情報処理組織による戸籍編製が認められ、日高市では平成16年9月4日に戸籍を電算化しています。
- 平成25年7月より毎日の戸籍のデータを遠隔地にて保管する副本データ管理システムが運用され、災害が発生し本庁舎で保管している戸籍データが滅失しても復旧が可能となりました。
- 戸籍制度は、日本国民の親族的身分関係を登録し公証する唯一の手段であり、併せて、人口動態の基礎資料、行政事務の基礎資料としても用いられています。また、住民票の正確性の担保に資するものです。
- 平成20年の法改正により、各種証明の不正取得防止のため、届出や証明書請求の際に本人確認が義務化・厳格化されました。
- 戸籍届出の受付処理、戸籍の編製、戸籍に関する諸証明の交付を行うとともに、出生死亡などの人口統計に関する報告をしました。

【成果数値】 ※出張所を含む。

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
本籍数	18,725戸籍	18,888戸籍	19,049戸籍	19,140戸籍		
戸籍証明事務取扱件数	9,964件	9,197件	9,960件	9,527件		
戸籍証明事務手数料	5,304,200円	4,871,250円	5,327,650円	5,061,100円		
戸籍届書受付件数	2,477件	2,422件	2,370件	2,274件		

市民課		一般会計				
		款	項	目	決算書頁	
		2 総務費	3 戸籍住民基本台帳費	1 戸籍住民基本台帳費	P70	
事務事業名	6234004	旅券事務				
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
1,939,000	1,923,554	0	15,446	99.2%		
<p>○ 県からの権限移譲を受け、平成27年7月1日から市役所1階にパスポートコーナーを開設し、パスポートの申請受付・交付のを行っています。</p> <p>○ 申請受付（1次審査）は、業務委託により行いました。</p> <p>○ 平成30年度は申請受付に使用する主に以下の消耗品を購入しました。 ・ パスポート申請・審査用の回転印（ゴム印）等</p>						
【成果数値】						
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
旅券申請	906件	1,369件	1,210件	1,353件		
旅券交付	857件	1,368件	1,207件	1,346件		
※平成27年度は、平成27年7月から平成28年3月まで（9か月間）の件数です。						

